

# 歴

## 史資料館だより



No.115  
教育委員会文化財課  
文化財グループ  
(☎58-5111・75-3111代表)

### 鹿島神社本殿葺替工事が完成

#### 鹿島神社の建築時期

現在の鹿島神社本殿の建築時期は、建築様式や彫刻の特徴、棟札の記録などから、元禄4年(1691年)の建築と考えられてきました。

ところが、修理で屋根の茅を全て下ろしたところ、棟木の中央に「享保八年四月」と記された墨書が確認されました。鹿島神社には同年11月銘の再建棟札も残っていることから、現在の本殿は享保8年(1723年)の再建である可能性が高まりました。

#### 茅葺屋根に使用される「茅」



棟木に確認された墨書

今年1月から始まった、県指定文化財鹿島神社本殿(真壁町上谷貝地区)の修理が、3月に完成しました。今回の修理では、一昨年春の倒木被害からの復旧と、前回の葺替から18年が経過した茅葺屋根の全面葺替を行いました。この修理の中で新たに判明したことを紹介します。

#### 茅葺屋根の特徴

は、多くの場合スキのこと  
を指し、「山茅」とも呼ばれ  
ます。一般的な茅葺屋根は山  
茅を使用することが多いので  
すが、鹿島神社では山茅のほ  
かに「島茅」が使用されてい  
たことが、屋根解体の際にわ  
かりました。

島茅とは、霞ヶ浦周辺の湿  
地に生育する茅です。山茅が  
硬くて長く丈夫であるのに対  
し、島茅は目が細かくしなや  
かで、撥水性にも優れていま  
す。茅葺屋根に島茅が使用さ  
れるのは、霞ヶ浦に近いこの  
地域の特徴ともいえます。

島茅が最も下地に近い部分  
に使用されていたことがわ  
かったので、今回の葺替でも  
同じ部分に霞ヶ浦で採れた島  
茅を使用しました。

### 鹿島神社本殿 修理で新発見

修理の詳細や文化財  
関連コラムも公開して  
います。  
ぜひご覧ください。

文化財課  
ホームページ



茅を刈り込んで整えています

茅葺屋根の葺替はおよそ20  
〜30年に1度と言われています。  
修理を経て新しくなった  
鹿島神社本殿の美しい茅葺の  
姿を、この機会にぜひご覧く  
ださい。

糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医  
**県西糖尿病内分泌内科クリニック**  
院長 槌田 武史

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 - 12:30	○	○	○	○	○	14:00まで
午後 14:30 - 18:30	/	○	○	/	○	日・祝休診

筑西市成田678番地 (筑西警察署斜め向かい) 電話: 0296-48-9609  
予約制のためお電話でのご予約をお願い致します

**庭木1本から承ります!**  
植木のプロフェッショナルがお伺いします!

お客様へのお約束  
庭木1本より明瞭料金  
トイレはお借りしません  
土日でもOKです  
お茶はご遠慮します

広報さくらがわをご覧の方に  
生垣の剪定 長さ1m  
高さ2m  
通常2,200円を  
初回限定(先着10名様)  
**1,100円!**

9:00~17:00  
小山結城店  
結城市江川新宿1969  
0120-61-4128

ガーデンエクスプラス  
カタクラ(東証スタンダード上場会社)グループ